

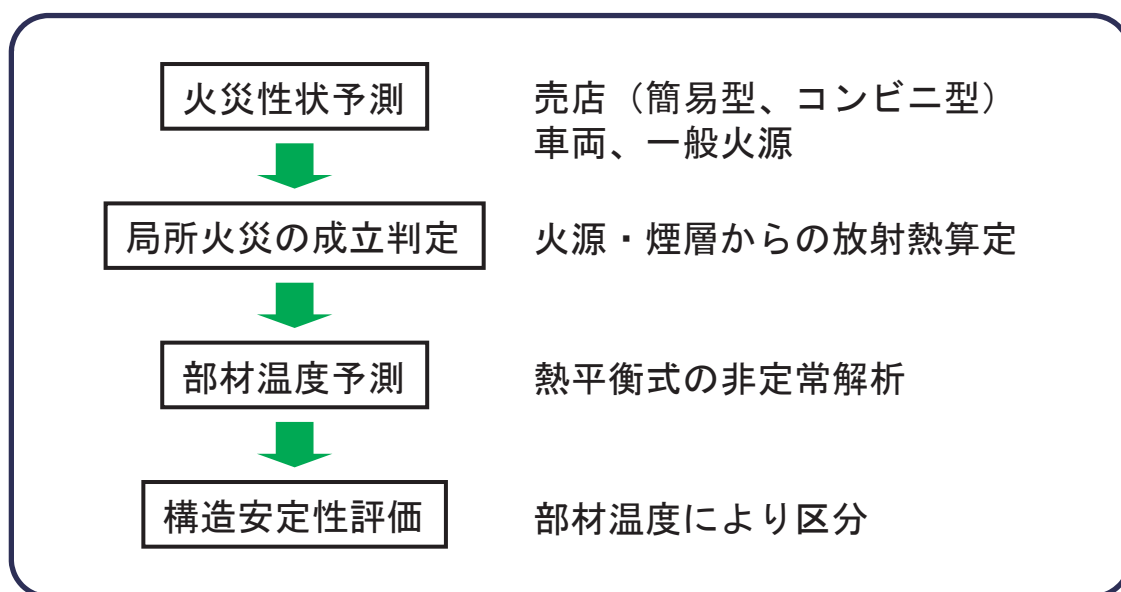
線路上空建築物の 耐火性能評価

【概要】

線路上空建築物の線路階は、開放空間に近い、可燃物が特殊等の耐火設計上の特徴を有しており、平成4年にこれらの特徴を考慮した「線路上空利用建築物耐火設計指針」を制定しています。今回、近年の線路上空建築物における可燃物の多様化や関連法令の改正を考慮に入れた耐火性能評価手法を提案しました。

【特徴】

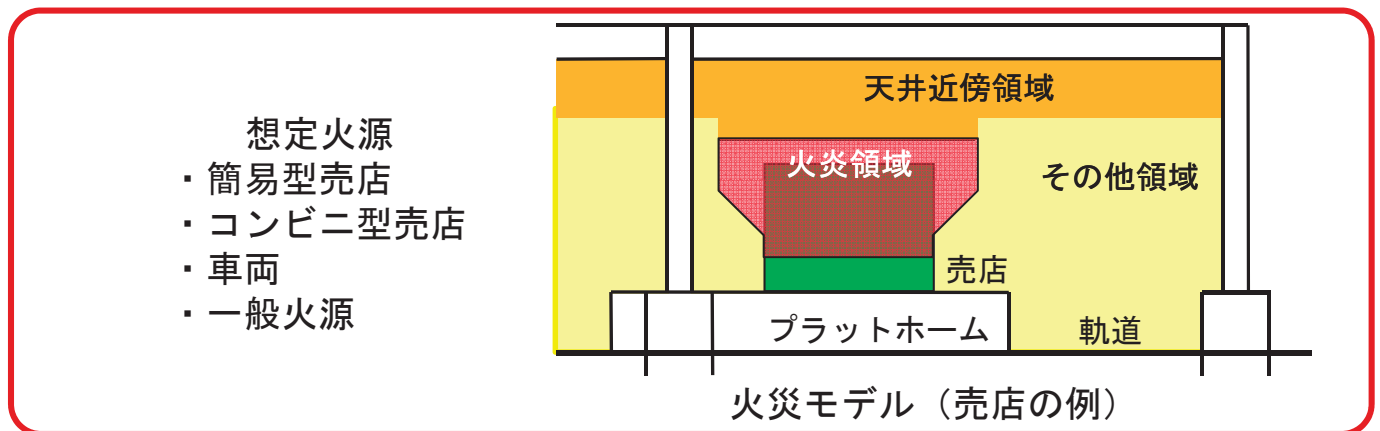
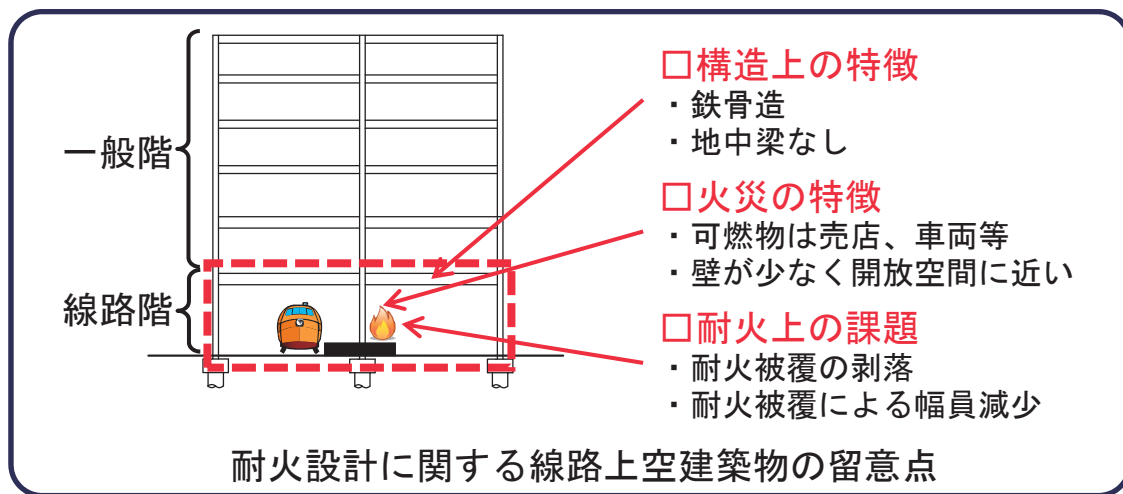
線路上空建築物の想定火源として、簡易型売店、コンビニ型売店、旅客車、一般火源を設定し、想定火源に対する火災性状モデルを作成しました。そして、この火災性状モデルを用いた線路階の架構の部材温度予測法や、その温度予測結果を用いた構造安定性評価法等をまとめた耐火性能評価手法を提案しました。



設計フロー

【用途】

本成果は、線路上空建築物の耐火設計に活用できます。



部材温度予測（熱平衡式）

